

12/19  
福井県

# ヨウ素剤配布率61%

## 高浜町3月以降も実施

県と高浜町は十七日、同町の関西電力高浜原発から放射性物質が飛散する事故に備え、十月から実施していた甲状腺被ばくを防ぐ安定ヨウ素剤の住民配布を終えた。対象の五<sup>キ</sup>圏に住む三歳以上の七千九百五十三人のうち、受け取ったのは四千八百七十五人と配布率は61%。日程の都合が合わなかった人向けに、来年三月以降に再配布を実施する方針。

住民配布は地区ごとに全

十二回行った。

県地域医療課によると、四千九百十九人が問診を受け、アレルギー症状があり「服用に不適」が二十八人、「高齢だから不要」などの理由での辞退が十六人いた。

本紙の取材では「物騒な物を受け取ることへの抗議」(六十代男性)、「安全への願いを込めて」(八十代女性)と、受け取りに行かない人もいた。

先行する鹿児島県の川内

原発(同県薩摩川内市)では、六月十二月にヨウ素剤を配布し四巡目。対象の四千七百十五人中、受け取ったのは三千二百五十四人で69%だった。